

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和4年度

1 基本情報

公の施設名	相模原ギオンスタジアム(相模原麻溝公園競技場) 相模原ギオンフィールド(相模原麻溝公園第2競技場) 相模原麻溝公園スポーツ広場 相模原ギオンスポーツスクエア(相模原麻溝公園グラウンド)
指定管理者名	相模原市スポーツ協会グループ 【構成団体】 (公財)相模原市スポーツ協会、日本体育施設(株)、(株)NTTファシリティーズ、(株)ギオン、 (株)スポーツクラブ相模原、(株)ディー・エヌ・エー
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設設置条例	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	豊かなスポーツライフの実現やスポーツを生かした地域のにぎわいの創出 (令和2年3月:相模原市スポーツ推進計画)
施設概要	<p>【競技場】 所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成19年4月1日 公認:(公財)日本陸上競技連盟第2種 トラック:全天候型400m、9レーン 芝生フィールド:106m×71m 観覧席:メインスタンド2, 823席、バックスタンド3, 492席、芝生スタンド8, 985人 その他施設:写真判定室、放送室、記録室、会議室、電光掲示盤、夜間照明、雨天走路ほか</p> <p>【第2競技場】 所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成26年4月1日 公認:(公財)日本陸上競技連盟第4種 トラック:全天候型400m、6レーン 人工芝フィールド:107m×75m(一部変則・投てき競技対応人工芝)</p> <p>【スポーツ広場】 所在地:南区麻溝台3254 開設年月日:平成14年4月</p> <p>【グラウンド】 所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成29年6月</p>
施設所管課	市民局 スポーツ施設課

2 管理実績

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
【競技場】 利用者数合計(人)	77,978	155,443	189,064	-	-	-	-
【競技場】 利用料金合計(円)	16,077,861	26,932,684	27,364,834	-	-	-	-
【第2競技場】 利用者数合計(人)	22,469	31,535	40,448	-	-	-	-
【第2競技場】 利用料金合計(円)	3,247,293	6,494,325	7,730,658	-	-	-	-
【スポーツ広場】 利用件数合計(件)	375	431	492	-	-	-	-
【スポーツ広場】 使用料合計(円)	-	1,600,800	1,857,480	-	-	-	-
【グラウンド】 利用件数合計(件)	129	133	175	-	-	-	-
【グラウンド】 使用料合計(円)	206,400	224,000	321,600	-	-	-	-

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【評価理由】成果指標の達成度について、下記6つの指標の平均値が「約111.8%」となるため、「S評価」となった。</p> <p>目標値を上回ることができない指標もあったが、実績値については、令和3年度に比べ、ほとんどの指標において増加しているため、引き続き利用者が安心安全に利用できる施設運営を行っていただき、利用実績の向上に繋げていただきたい。</p> <p>【委員会意見】</p> <p>成果指標の達成率は問題ないが、グラウンドについては、供用コマ数が少なく感じる。天然芝の維持管理の事情は理解するが、一般利用として、子どもの利用を増やせるような取組みを検討いただきたい。その他の指標については、ホームタウンチームとの連携や個人利用と専用利用のバランスを考慮する等、さらなる数値の向上に取り組んでいただきたい。</p>

指標 1	
指標名 (単位)	競技場の一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用者数(競技場の陸上個人利用)

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (単位)	24,161 (39,000)	26,384 (30,000)	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
実績値 (単位)	22,385	32,268	41,820	-	-	-	-
達成度 (%)	92.6%	122.3%	139.4%	-	-	-	-

指標 2	
指標名 (単位)	競技場の来場者数(人)
指標式と指標の説明	年間の来場者数(一般利用者数を除く)

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (単位)	71,293 (190,000)	85,018 (152,000)	155,000	160,000	165,000	170,000	175,000
実績値 (単位)	55,593	123,175	147,244	-	-	-	-
達成度 (%)	78.0%	144.9%	95.0%	-	-	-	-

指標 3	
指標名 (単位)	第2競技場の一般利用者数(人)
指標式と指標の説明	年間の一般利用者数(第2競技場の陸上個人利用)

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (単位)	3,486 (6,000)	3,126 (4,800)	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
実績値 (単位)	4,213	4,971	4,352	-	-	-	-
達成度 (%)	120.9%	159.0%	72.5%	-	-	-	-

指標 4	
指標名 (単位)	第2競技場の専用利用件数(件)
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数(第2競技場)

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (単位)	538 (750)	385 (450)	450	450	450	450	450
実績値 (単位)	311	448	566	-	-	-	-
達成度 (%)	57.8%	116.4%	125.8%	-	-	-	-

指標 5	
指標名 (単位)	スポーツ広場の利用件数(件)
指標式と指標の説明	年間の利用件数(スポーツ広場)

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (単位)	583 (900)	282 (310)	350	350	350	350	350
実績値 (単位)	375	431	492	-	-	-	-
達成度 (%)	64.3%	152.8%	140.6%	-	-	-	-

指標 6	
指標名 (単位)	グラウンドの利用件数(件)
指標式と指標の説明	年間の利用件数(グラウンド)

項目 (単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値 (単位)	158 (200)	136 (180)	180	180	180	180	180
実績値 (単位)	129	133	175	-	-	-	-
達成度 (%)	81.6%	97.8%	97.2%	-	-	-	-

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】基準点に対する実績点の割合が「100%」となることから「A評価」となった。今年度からの新規事業について、様々な年代に向けた事業を幅広く展開している点を評価する。ただし、参加者が少なく中止となるものもあったため、利用者ニーズを捉えるなど、参加者増加に向けた検討・改善に取り組んでいただきたい。令和3年度に好評だった事業については、安定した参加率を維持しており、継続利用に繋がっているため、さらなる発展に期待したい。</p> <p>【委員会意見】 好調な事業が多い点について評価したい。今後は、さらに利用者のニーズに合わせた事業の展開を期待したい。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
相模原マンスリーナイター公認記録会	5月～10月 月1回	夜間照明を利用し、公認記録会を定期的に行う事により陸上競技の普及啓発及び競技力向上を図る。全6回実施し、延べ606人が参加。	○
ナイトヨガ	7月11日、8月1日 8月25日、9月15日	夜間照明を利用し、開放感のある屋外の芝生の上で、心身のリラックス・リフレッシュを目的としたヨガを行う。今年は好評により昨年より2回増やし全4回実施し、延べ200人が参加。	◎
はつらつジョギング	4月～3月	年間を通じて健康維持、向上のため正しい姿勢や効果的なジョギングの指導を行う。全44回実施し、延べ1,272人が参加。	◎
初日の出イベント	1月1日	毎年恒例行事として競技場のメインスタンドを開放し、初日の出を見てもらいイベント。720人が参加。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】目標値に対する達成度が「109.8%」となることから「A評価」となった。 令和4年度より施設利用者層を考慮してアンケートに対象年齢をなくしたことで、実際に施設を利用する子どもたちの意見を聞こうとした点を評価する。アンケートでは施設設備に関する意見が多かったため、必要に応じて修理・整備等を行い、利用者の意見を反映できる箇所を増やし、利用者満足度の向上に努めていただきたい。</p> <p>【委員会意見】 達成度としては好調であるが、内訳として「満足」の数値が減少し、「やや満足」が増加しているため、今後の改善に期待したい。</p>

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用状況に鑑み、各種大会が開催される秋に第1期と、マラソン・ラグビーなどの大会が開催される冬場を第2期とし、利用者・観戦者などからアンケート形式により意見収集を行う。
目標値の基準	すべての施設において、総合的な満足度で「満足」「やや満足」の回答割合の平均が90%を目標値とした。

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標値（%）	85.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値（%）	98.7	98.7	98.8	-	-	-	-
達成度（%）	116.1%	109.7%	109.8%	-	-	-	-

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
提案箱	通年	来場者が感じたことや施設に対する御意見などを自由に提案できることを目的に、事務所からの視界に入らない場所に受付箱を設置し、来場者が気軽に提案できるよう工夫している。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】</p> <p>令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響による施設閉鎖期間がなく、前年度に比べ利用料金収入が増加しており、自主事業収入については大幅に増加したことで、全体収支としては黒字を維持できている。黒字分については、引き続き利用者の満足度向上に寄与すべく、さらなる利益還元を努めていきたい。</p> <p>【委員会意見】</p> <p>相模原市スポーツ協会は赤字であるが、公益財団法人の性質上、やむを得ないものである。他の構成団体で赤字はSC相模原のみであり、親会社がディー・エヌ・エーであるため大きな問題はなく、「団体本体の経営状況について特段の問題はない。」と評価する。</p>

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入 (a)		160,541	159,153	155,128
	指定管理料	115,528	111,981	115,725
	利用料金収入	19,532	35,252	37,275
	その他の収入	25,481	11,920	2,128
支出 (b)		152,590	155,404	156,718
	人件費	58,176	60,475	61,014
	本社管理経費	0	0	1,856
	その他の支出	94,414	94,929	93,848
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		7,951	3,749	-1,590
自主事業収入 (d)		10,729	18,095	25,815
自主事業支出 (e)		12,798	17,192	22,113
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		-2,069	903	3,702
全体収支 【(c)+(f)】		5,882	4,652	2,112
備考	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が減る中で、以前の状況に戻りつつあるが、観客を入れる事業については、入場制限等の影響も残っており、来場者数の減につながっている。また、電気料金の高騰に伴い、光熱水費が想定より大きい支出となったが、専用利用及び自主事業の増加により全体としては収益を出すことができた。</p>			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング、現地確認により検査を実施
実施時期	令和5年1月13日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	

加点事由	具体的内容
有	競技場天然芝の管理について、4つのホームタウンチームの試合会場として使用されるほか、学生サッカーリーグ大会や市内サッカー・ラグビー大会などでも利用されており、利用頻度が高い時期でも安定した芝の状態を維持できていた。

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

令和4年度は令和3年度と比べ全体的に収入は増加しプラスとなったが、成果目標においては、未だに無観客での開催になる影響を受けた競技場来場者数や、第2競技場一般利用者数が目標値を上回ることができなかった。

自主事業においては、競技者だけではなく一般の方々にも競技場へ足を運んでいただけるよう様々な教室を企画したが、一部の教室では申し込みが少なく中止になった事業もあった。引き続き、市民ニーズの把握に努め活気あふれる教室の開催に努力していきたい。

公園施設としては、利用者からの要望により還元事業として高鉄棒を設置するなど施設の充実に努めるとともに、ジョギングやウォーキング、散歩、休憩が出来るようオープンスペースの安全安心な施設開放について努め、競技場及び第2競技場が専用利用で利用できない際にも多くの方にご利用いただくことができた。

10 所管課意見

令和4年度は新型コロナウイルス感染症による影響が少なく、施設利用実績はコロナ禍以前の数値まで回復しつつある。収支については、電気代の高騰による光熱水費の増加や観客席の入場制限に伴う専用利用料金収入の停滞といった影響があったが、既存の事業だけでなく新規の自主事業を積極的に展開したことで収入の増加に繋がった点は評価したい。今後も引き続き利用者ニーズの把握に努め、活気あふれる施設運営に努めていただきたい。

11 選考委員会意見

各指標について優秀な数値となっており、目標値を達成している項目が多いため、良好な施設運営ができている。今後は、目標値の達成に満足することなく、さらなる数値向上に努めていただきたい。

本施設については、良好な天然芝に触れることができる貴重な施設であるため、子どもたちがそれを享受できるような取組みについても検討していただきたい。

